



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



沼津地区協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施！（31年3月）

沼津地区安全運転管理協会は、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、沼津警察署交通課の「交通死亡事故現場診断」に参加し、これからの交通事故防止対策等を協議しました。

【沼津地区】

3月13日（水）、沼津警察署交通課、沼津市役所、沼津地区安全協会、道路管理者、松長地区自治会等とともに、沼津地区安全運転管理協会から役員等が参加するなど、合計26人により

2月25日（月）の夕方、沼津市松長地先の県道で発生した交通死亡事故（軽四乗用車と自転車との衝突事故、自転車の91歳男性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、見通しの良い直線道路との交差点で、交差点を通行しようとした自転車と軽四乗用車が出合い頭に衝突しており、現場で交通事故防止対策を検討した結果

○ 運転者に対する「飛び出し注意」の標識や道路標示、歩行者等に対する「とまれ」などの注意看板設置を強く要望

○ 高齢歩行者や自転車通行者に対する交通安全指導や広報啓発が重要などの意見が出され、今後の交通安全活動に反映させることとしました。



【現場診断のようす】



【交通事故防止の検討】